

江戸時代日本の人口構成

南部藩(岩手)の身分別人口構成(1710年)

身分	人口(人)	構成比
諸士	24,345	6.9%
百姓	289,364	82.5%
町人	24,235	6.9%
雑	12,981	3.7%
合計	350,925	100.0%

関山直太郎『近世日本人口の研究』龍吟社、昭和23年、120頁。

久保田(秋田)藩の身分別人口(1849年)

身分	人口(人)	構成比
諸士	36,453	9.8%
百姓	284,384	76.4%
町人	27,852	7.5%
社人、寺院、修験	7,256	1.9%
雑	15,720	4.2%
エタ、非人	489	0.1%
合計	372,154	100.0%

関山直太郎『近世日本人口の研究』龍吟社、昭和23年、121頁。

津和野藩(山口)の身分別人口構成(1805年)

身分	人口(人)	構成比
士	5,464	7.2%
農	66,150	86.7%
工	1,577	2.1%
商	2,540	3.3%
雑	605	0.8%
合計	76,336	100.0%

関山直太郎『近世日本人口の研究』龍吟社、昭和23年、121頁。